

千津井クラブ初優勝を飾る

第9回関東社会人男女ソフトボール大会

第9回関東社会人男女ソフトボール大会が8月23日、24日の2日間、足利市渡瀬運動公園で開催され、関東大会という大舞台で千津井クラブが4試合全勝の好成績で念願の初優勝を飾りました。

千津井地区の18人の選手で編成する千津井クラブは、今春の群馬県支部選抜大会で優勝し、一昨年以来2回目の関東大会出場権を獲得。試合は、厳しい残暑の中、関東各都県代表の強豪9チームによってリーグ戦が進められました。千津井クラブは、栃木県足利市と

埼玉県三郷市の代表と対戦し、快進撃で予選2試合を勝ち抜き、決勝リーグでは東京都の日野クラブに2-1、山梨県の甲府フレッツに5-4と度重なる接戦を制して勝利。優勝を決めた瞬間、選手たちは喜びを爆発させていました。

また、地区を挙げて応援に駆けつけたOBをはじめ大勢の地元町民が選手たちに大きな声援を送るなど、選手と応援者が心を一つにして大会を盛り上げました。野本健治監督は、チームワークが良く、



三郷市のゴールド倶楽部戦でヒットを放つ千津井クラブ

投手を軸に守りが堅いチームです。選手一人ひとりが強くなり、意気込みで、努力してきた成果が発揮できました。今後はさらに技術力を高め、納得できる試合を続けていきたいです。と2連覇に向け意欲を見せました。



勝利を決めた瞬間、大きな拍手を送る応援者



力投する須藤雄司投手



のぼり旗を揚げPR

町制施行5周年記念事業
さらなる発展を目指して
明和町は、村から町に町制施行されて、今年10月1日で5周年を迎えます。
町では、町制施行5周年の気運を高め、さらなる発展を目指して広く内外にPRするため9月から啓発事業などを行います。主な啓発事業では、役場庁舎に懸垂幕を掲出するとともに、町内の主な場所へのぼり旗を掲出します。また、記念事業では、10月4日に記念式典を開催するほか、NHKラジオ公開録音、町勢要覧の発刊、冠をつける各種共催事業などを行います。